

3-5. 後工事と補修

■ねじ頭部のくぼみ処理

ねじの頭部は、パネル内部へ7mm～10mm程度打沈めます。このくぼみは補修材を充てんして埋め戻します。

- ①補修材には、副資材の「サンモルC」を使用してください。
 - ・補修材の使用にあたっては、明記されている施工要領を遵守してください。
- ②施工方法

補修材は、左官コテ、または指先で最初盛り上がり気味に充てんし、乾燥状態を見計らって表面を平らに整えます。

・デザインパネルは、各種デザインの表面に合わせてください。

注)表面仕上げに不具合(凹凸や充てん不足等)があると、塗装仕上げに影響を与えるおそれがあります。

丁寧に仕上げてください。



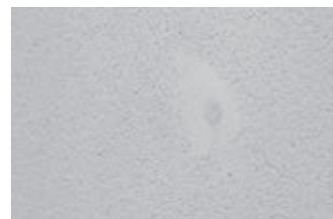
サンモルC 50



サンモルC 100



ねじ頭部のくぼみ充てん



ねじ頭部の充てん後

■切断した小口面の防錆処理

ヘーベルライト張り付け後に、切断した小口のメタルラスが外部に露出する場合は防錆処理を行ってください。切断小口に露出したラス網周辺にくぼみがある場合は、防錆処理後、補修材で埋めて表面を整えてください。

防錆処理としては、JASS18 M-111またはJIS K 5674 鉛・クロムフリー1種・2種を用いて行う方法とALC協会推奨品の「GBスプレー(JIS K 5674 鉛・クロムフリー1種(溶接系)の充てん品)」をスプレーする方法があります。



GBスプレー

■補修工事



注意 パネル取付け前や施工時に生じた強度上支障のない軽微なひび割れおよび欠けは、補修材を用い、適切な補修を行ってください。

- (1)補修材には、副資材の「サンモルC」を使用してください。
- (2)施工方法
 - ①小さな欠けや傷(一辺が概ね100mm以内)は、直接サンモルCを充てんし、左官コテで表面を整えます。

注)デザインパネルは、各種デザインの表面に合わせてください。
 - ②大きめの欠けなど、必要な場合は、接着増強剤として「AK補修用シーラー」(副資材)で前処理します。
 - ③塗装後や施工後に確認されたひび割れには、補修材として「快速パテ」(副資材)も使用できます。



欠け補修の施工



欠け補修後

JASSで規定する補修範囲

JASS 27(乾式外壁工事) 4節 ALC薄形パネル外壁工事では、パネルの補修を次のように規定しています。

<同 解説文の内容>

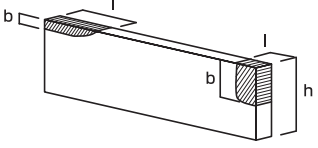
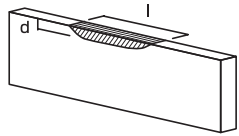
施工時に生じた軽微なひび割れおよび欠けなどの補修を必要とする部分は、その周辺を十分に清掃してから補修を施す。

補修はパネル製造者の規定する補修材を用いて行う。

シーラーの塗布を含めた補修方法については、パネル製造者の仕様に従って補修する。

補修して使用できる欠損部分の大きさの目安を解説表4.12に示す。この範囲においては、補修を施して使用することを可能とする。

解説表4.12 補修して使用できる欠損部分の大きさの目安

欠損部分	
角欠け	
	大きさの範囲 パネルの長さ方向の欠け $b \leq 80\text{mm}$ $l \leq 300\text{mm}$ パネルの幅方向の欠け $b \leq h/2\text{mm}$ $l \leq 80\text{mm}$
側面の欠け	
	大きさの範囲 $d \leq 40\text{mm}$ $l \leq 300\text{mm}$

注) 斜線は欠損部を表す

残材処理(元請様へのご案内)

ヘーベルライトに限らず現場で発生する全ての材料端材が産業廃棄物の対象(建設現場における端材の廃棄処理)となります。

適用法律: 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(S45法律第137号、最終更新: 平成29年6月16日公布(平成29年法律第61号)改正)

法律の規定により、産業廃棄物の廃棄処理の責任者(排出事業者といいます)は元請業者様です。建設廃棄物全て、の処分は元請様の責任で行ってください。

廃棄の方法: 許認可を受けた収集運搬業者が、現場から中間処理業者を経て、最終処分業者へ引き渡します。この時、「産業廃棄物管理票(マニフェスト)」を用いて廃棄物処分の管理・確認を行います。建設六団体副産物対策協議会では、建設業独自の管理票として「建設系産業廃棄物マニフェスト(紙または電子)」を作成していますので、これに従ってください。

最終処分場: 廃棄物の種類によって異なります。現場で発生するヘーベルライト廃棄物は、がれき類として安定型産業廃棄物になります。

系	種類	具体的な例示
安定型産業廃棄物	がれき類	コンクリートがら、アスファルトがら、レンガ屑(ヘーベルライト残材が該当します)

●ヘーベルライトはゼロアスベスト製品です。



パレット上に整理されたパネル残材



整理された残材(パネル他)



切断時に発生した粉の処理

■工具の例

へーベルライトは規格品ですので、パネルを施工現場で必要な形状に加工して取り付けます。
 へーベルライトの加工や取り付けは、主に、市販の各種電動工具を用いますが、切断加工には
 防じん型の丸のこを標準機種として、粉じんの飛散を防止するクリーンな施工を目指しています。
 また、ALCパネル専用工具を用いて施工品質の一定化を図っています。

推奨工具一覧

墨出し工具	切断工具	面取り工具	切削工具
			
			
	